

| | |
|--------------------------------------|---|
| 平成 26 年度第 3 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要 | |
| 開催日時 | 平成 26 年 07 月 14 日 16 時～16 時 26 分 |
| 開催場所 | 小山田記念温泉病院第 3 会議室 |
| 出席委員 | 毛受、鈴木、北村、山中、牧野、伊藤、浅野（敬略称、順不同） |
| 新規研究計画の審議 | |
| 申請者 | 野田 阿由美 |
| 研究名 | 口頭指示の違いが腹部引き込み運動に与える影響 |
| 研究内容 要旨 | 腹横筋のトレーニングとして腹部引き込み運動をするにあたり、腹部引き込み運動に腹式呼吸を併用し、効率的な腹部引き込み運動の検証。 また、指導をするにあたり、どのような口頭指示が最も効率的かも同時に検証する。 |
| 審議結果 | 承認 |
| 意見 | 特になし |
| 新規研究計画の審議 | |
| 申請者 | 平尾 智美 |
| 研究名 | 難病患者様の意思疎通の取り組み |
| 研究内容 要旨 | 難病患者様の症状や特徴を病棟内研修会で学び、患者様との意思疎通が図れるよう文字盤等を使用しコミュニケーションを図る。研修会前後での職員の意識変化と患者様の接し方の変化をアンケートで比較検討する。 |
| 審議結果 | 条件付承認 |
| 意見 | アンケートに対する回答は自由記載であることを（アンケート対象者に）説明する。 |
| 書類審査の審議 | |
| 申請者 | 平尾 智美 |
| 研究名 | 難病患者様の意思疎通の取り組み |
| 研究内容 要旨 | 難病患者様の症状や特徴を病棟内研修会で学び、患者様との意思疎通が図れるようボードを作成し使用する。研修会前後での職員の意識変化と患者様の接し方の変化をアンケートで比較検討する。 |
| 審議結果 | 差し戻し |
| 意見 | 書類審議を行いました。以下のような意見により差し戻しとしました。 ・コミュニケーションボードとは何か、研究計画書、患者家族への説明書に詳しく記載する。 ・説明書に記載されている研究方法①は、研究方法②、③とどう関連するかがわかりにくい。 ・〇〇様、△△様、××様などの患者の実名をアンケート用紙に記載することには問題がある。 |

| | |
|------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・倫理委員会の承認を得る前に、患者家族の同意を得るべきではない。 ・アンケートの内容が分かりにくい。 |
| 書類審査の審議 | |
| 申請者 | 植村 俊幸 |
| 研究名 | 口腔ケアに関する意識調査と今度の取り組み |
| 研究内容 要旨 | 介護職員が口腔ケアに関してどのように考えられているかをアンケート調査し、口腔に関する知識を高めると共に今後の口腔ケアに関する取り組みを検討し、よりよいケアを提供できるようにする。 |
| 審議結果 | 承認 |
| 意見 | 書類審議の結果承認としましたが、一部の委員から、研究名に「口腔ケアに関する意識調査と今度の取り組み」を「口腔ケアに関する介護側の意識調査と今度の取り組み」に変更したらどうかとの意見もありました。 委員会全体の意見としては、特に変更が必要ではないと考えます。 |
| 書類審査の審議 | |
| 申請者 | 青木 めぐみ |
| 研究名 | 泡洗髪による患者満足度調査 |
| 研究内容 要旨 | 皮膚に対する負担が少なく汚れを落とす効果が高い泡洗髪を行うことで同時にリラックス効果も得られるかどうかを現在の洗髪と泡洗髪を比較し、患者様の洗髪の満足度を調査し、分析する。 |
| 審議結果 | 条件付承認 |
| 意見 | アンケート対象者への説明書と同意書が必要との意見がありました。 |